



一般社団法人 日本ラッシュマイスター協会
全国まつ毛安全技能検定試験要綱

JLMA全国まつ毛安全技能検定試験

試験概要

試験日/会場

試験日、受験会場は必ず受験票でご確認ください。

申込方法

Web申込 協会公式Webサイトよりお申込みください。

資格取得基準

Basic	LASH LIFTにおける基本的な知識を有しており、衛生基準を中心に安全面を担保した技術工程が行われている。また、安全・安心な技術を行うためのカウンセリング力を有している。
Advance	サロンワークとしての必要不可欠な化粧品学を中心とした専門的知識を有しており、安全面を重視した技術とプロとしての技術テクニックの両方を有している。
Pro	正確な技術を前提に、スピードおよびデザイン力等の総合的な技術力と、まつ毛を中心としたケアにおける化粧品学と毛髪学との関係を含む知識を有している。
Meister	LASH LIFTにおける専門的な知識と技術を有しており、衛生面、安全面に留意した考えと、全般的な指導力を備えている。

受験料

	Basic	Advance	Pro	Meister
会員	8,800 円	12,100 円	16,500 円	27,500 円
非会員	12,100 円	15,400 円	—	—

受験資格

Basic	美容師養成施設在学・在籍生 美容師免許を取得していること	Advance	美容師養成施設在学・在籍生 美容師免許を取得していること Basicを取得していること
Pro	美容師免許を取得していること Advanceを取得していること 協会員であること	Meister	美容師免許を取得していること Proを取得していること 協会員であること

		Basic	Advance	Pro	Meister
試験科目		筆記試験 (選択および記述)	筆記試験 (選択および記述)	筆記試験 (選択および記述)	筆記試験 (選択および記述)
		実技試験	実技試験	実技試験(要モデル)	対面質疑応答
合格ライン	筆記試験	80点/100点満点中	80点/100点満点中	90点/100点満点中	90点/100点満点中
	技術試験	80点/100点満点中	80点/100点満点中	90点/100点満点中	—
試験会場		オンライン	オンライン	試験会場	試験会場
所要時間		2時間	2時間	3時間	3時間
合否発表		検定実施日からおよそ1ヶ月を目途に協会公式Webサイトおよび書面で通知			
資格更新		資格取得初年度/1年 2年目以降/1年毎			資格取得初年度/1年 2年目以降/2年毎

必ずご確認ください

- 申込締切: Basic, Advanceは1週間前、Pro, Meisterは1ヶ月前とします。
- 各級において飛び級および同時受験は不可となります。
- 受験における施術経験年数は問いません。
- 18歳以下の受験者は別途同意書が必要となります。(別紙)
- 受験料は消費税込。
- 事務局からの申込確定メール送付後の申込取消は一切お受けできません。
- 受験料は試験施行中止以外は、理由のいかんに関わらず返金いたしません。
- お支払いに手数料が発生する場合は受験者負担となります。
- Pro実技試験においてモデルの方は実技審査終了後は退席いただきます。

Basic 試験内容

試験内容

実技試験 40分

事前準備(5分) ワゴンセッティングおよび消毒管理
実技試験(35分) 目元周辺の施術保護環境、LASHLIFT実技(化粧品登録されているセット料)

筆記試験 40分

所要時間(40分)
出題形式 : 選択問題および記述式問題
出題内容 : 衛生管理、保健(眼・皮膚・まつ毛)、カウンセリング、使用用具、化粧品学(※1)、技術 等

実技試験 規定詳細および注意事項

マネキンについて

- まつ毛のついていない衛生的なマネキンを用意してください。
- マネキンの目元につけるつけまつ毛と、つけまつ毛を装着するための糊を準備してください。
- つけまつ毛は試験官の指示に従ってカットしてください。

※1 : ラッシュリフトで使用される溶液(1,2セット料、水のり等)に関する内容

事前準備 (5分)	ワゴンセッティングおよび消毒管理 (5分) ● 使用用具のセッティング(使用するものはすべてワゴン(テーブル)にセッティングする) ● 使用用具は「ワゴンセッティング規定」を参照し、指定があるものは品名ラベルを貼る(アルファベット表記不可) ● 衛生面における配慮をする(ワゴン(テーブル)の消毒、用具の消毒、手指の消毒) ● 事前審査後、すぐに施術が行えるように準備する(ロッドや目元保護シート等) ※「ワゴンセッティング規定」参照 ※ 試験官による事前審査
	目元周辺の施術保護環境 (5分) ● 手指消毒は手の甲・手のひら・指先・指間・手指にいたるまでしっかりと擦式清拭する ● 目元保護シート(アイパッチ・シリコン等)を安全に貼ること ● 目元保護シート(アイパッチ・シリコン等)の一番上は白色を使用する ● 試験官確認後は指示があるまで目元には触れないようにする ※ 試験官による状態確認
実技試験 (35分)	まつ毛の固定 (15分) ● まつ毛のクレンジングを行う ● 指定通りに適切なまつ毛の固定料で固定する ※ 試験官による状態確認
	セット料の塗布 (5分) ● 化粧品登録のセット料を使用する ● 安全な距離を保って適切な量を塗布する ※ 試験官による状態確認
	セット料の拭き取りおよびロッドの取り外し (10分) ● セット料の残留がないように拭き取る ● 目にしみないように丁寧に取り除く ● ロッドの取り外しは目や皮膚、まつ毛に負担がかからないように配慮する ● 安全に目を開けられる状態にする ※ 試験官による状態確認
	筆記試験 40分 JLMA公式問題集より選択問題および記述式問題を出题 (40分) ● 出題内容 : 衛生管理、保健(眼・皮膚・まつ毛)、カウンセリング、使用用具、化粧品学、技術 等

Advance 試験内容

試験内容

実技試験 65分

カウンセリング（10分） 施術前カウンセリング
事前準備（5分） ワゴンセッティングおよび消毒管理
実技試験（50分） 目元周辺の施術保護環境、LASHLIFT実技（化粧品登録されているセット料）

筆記試験 40分

所要時間（40分）
出題形式：選択問題および記述式問題
出題内容：衛生管理、保健（眼・皮膚・まつ毛）、カウンセリング、使用用具、化粧品学（※1）、技術理論 等

実技試験 規定詳細および注意事項

モデルについて

- まつ毛エクステやパーマ、目元のメイクをしていないモデルを用意してください。

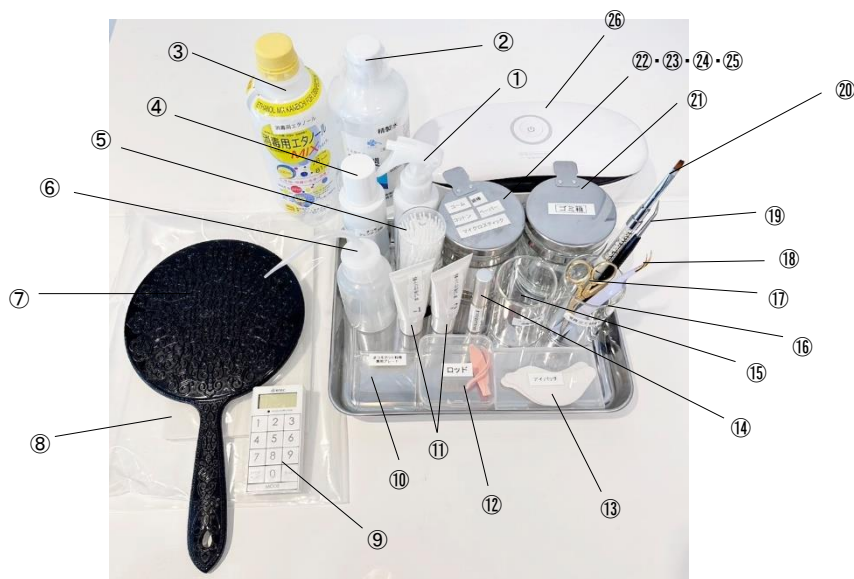
※1：ラッシュリフトで使用される溶液（1.2セット料、水のり等）に関する内容

カウンセリング (10分)	カウンセリング（10分） ● JLMAが用意したカウンセリングシートにカウンセリングした全ての内容を記入する ● カウンセリングの際、受験者は使用できるものは筆記用具のみとする（カウンセリングに関する資料等は使用不可） ● カウンセリング内容を試験官が把握できるように、○×ではなく言葉で記入する ● 必要な内容を聞き出し、希望に合った提案や施術における説明が十分に行えているか ※試験官によるカウンセリングシートのチェック
	ワゴンセッティングおよび消毒管理（5分） ● 使用用具のセッティング（使用するものはすべてワゴン（テーブル）にセッティングする） ● 使用用具は「ワゴンセッティング規定」を参照し、指定があるものは品名ラベルを貼る（アルファベット表記不可） ● 衛生面における配慮をする（ワゴン（テーブル）の消毒、用具の消毒、手指の消毒） ● 事前審査後、すぐに施術が行えるように準備する（ロッドや目元保護シート等） ※「ワゴンセッティング規定」参照 ※ 試験官による事前審査 ※ 試験官によるモデルの目元確認
事前準備 (5分)	目元周辺の施術保護環境（10分） ● 手指消毒は、感染症予防を配慮し衛生的に行えているか ● 目元のクレンジングは（アイシャンプー、拭き取り等）安全かつ適切に行われているか ● 目元保護シート（アイパッチ、シリコン等）はモデルの下まぶたの形状に合わせて適切に貼られているか ● 目元保護シートの一番上は白色を使用する ● 試験官確認後は指示があるまで目元には触れないようにする ※ 試験官による状態確認
	まつ毛の固定（15分） ● まつ毛の前処理・固定を行う ● まつ毛を固定する際に仕上がるデザインを考え施術しているか ● 固定料を適切に使用できているか ※ 試験官による状態確認
	セット料の塗布（15分） ● 検定規約にある化粧品セット料を使用しているか ● 安全な距離を保って適切な量を塗布しているか ● 施術前、施術途中での安全確認を行っているか ※ 試験官による状態確認
	セット料の拭き取りおよびロッドの取り外し（10分） ● セット料の残留がないように拭き取りを行っているか ● 目元を安全に扱っているか ● ロッドの取り外しは目や皮膚に負担のない工程で行えているか ● 安全に目を開けられる状態か ※ 試験官による状態確認
	筆記試験（40分） JLMA公式問題集より選択問題および記述式問題を出题（40分） ● 出題内容：衛生管理、保健（眼・皮膚・まつ毛）、カウンセリング、使用用具、化粧品学、技術理論 等

共通ワゴンセッティング規定 / 準備物

ワゴンセッティング例

使用するものはすべてワゴン(もしくはテーブル)にセッティングする。並べ方は自由



● 受験者が準備するもの

① 消毒液用容器(スプレーボトル)	⑪ シザーズ(操作しやすく、細かいカットができるもの)
② 精製水	⑫ まつ毛施術用ツイーザー(複数本を準備)
③ 消毒用エタノール	⑬ LASHLIFT用スティック
④ まつ毛クレンジング料	⑭ コーム(ブラシでも可)
⑤ 専用スティック ※爪楊枝は不可	⑮ ゴミ箱(蓋付き)
⑥ 精製水用容器(つる首、スプレーボトル等)	⑯ コットン、コットンケース(蓋付き)
⑦ 鏡	⑰ ペーパー、ペーパーケース(蓋付き)
⑧ ティッシュ	⑱ 綿棒、綿棒ケース(蓋付き)
⑨ タイマー	⑲ マイクロスティック
⑩ 専用プレートもしくは容器(まつ毛のクレンジング、固定、セット)	⑳ 消毒済み用具ケース
⑪ まつ毛セット料	マネキン※Basicのみ(まつ毛がついていない場合は下記「※」が必要)
⑫ ロッド	※マネキンに装着するつけまつ毛
⑬ 目元保護シート(・アイパッチ ・サージカルテープ)	※マネキンにつけまつ毛を装着する時に使用する糊
⑭ まつ毛を固定するためのセット料	フェイスタオル(無地 白、または白に近い色)
⑮ ツイーザー用消毒容器(ガラス製)	電池式照明スタンド
⑯ 道具立て容器	使用中道具トレイ
	筆記用具

注意事項

- 上記「ワゴンセッティング規定」のセッティング例を参照し、品名ラベルを貼る
(容器にあらかじめ商品の名前が付いている場合でも別途貼付すること(アルファベット表記不可))
- 容器を移し替えた場合は移し替えたものに対しての品目ラベルを貼ること
- ツイザーは必ず消毒容器の中に入れること
- コットまたはガーゼを敷き消毒用エタノール等をツイザーの刃先が浸る(約2cm)程度入れること
- 消毒容器は、アルコールで変色・変質する容器は使用禁止

品名ラベルを必ず貼る用具

- 消毒容器 ● 精製水 ● 消毒液 ● コットン
- 綿棒 ● 目元保護シート
- まつ毛セット料
- まつ毛クレンジング料 ● まつ毛固定料

試験重要事項

試験における減点対象

- 用具が衛生的に処理されていない場合
- 消毒が不適切と認められる場合(用具、手指)
- 用具が整理整頓されていない場合
- 用具の貸し借りをを行った場合
- 用具をワゴン(テーブル)上以外へ置いた場合
- 品名ラベルを必ず貼る用具にラベルを貼っていない場合や、アルファベット表記の場合
- 容器を移したものに對しての品名ラベルが貼っていない場合
- ツイザー用消毒容器の状態が不適切な場合(素材、アルコール量等)
- 試験中に用具を落とし消毒を行わずに使用した場合
- 全ての準備を終えずに施術を開始した場合
- 実技試験におけるタイムオーバーの場合
- 施術周りへのダメージを与えた場合
- マネキンの顔にクレンジング料や固定料、セット料がついた状態でそのまま放置した場合
- ヘアスタイル等身だしなみの衛生状態が不適切な場合
- 私語の多い場合やマナーが悪い場合(Pro:モデル含む)
- モデルとして不適切な場合(マスカラがついている、グルーが残っている等)(Pro)
- ゴミを持ち帰らない場合
- 携帯電話が鳴った場合(Pro:モデル含む)
- 服装が節度をわきまえていない場合
- 用具を落とした場合、挙手で合図をし、試験官がそばに来てから用具を拾い、手指および用具の消毒を行ってから試験再開をした場合減点対象にはならない。

試験における失格対象

- 遅刻をした場合(オンライン:開始時間にオンライン入室できていない場合、会場:開始時間に定位置についていない場合)
- 受験票を忘れた場合
- カンニング等の不正行為、禁止行為を行った場合
- 試験官の指示に従わない場合
- 事前審査の前や実技試験終了後に、まつ毛に手を加えた場合
- 施術周りに著しい損傷を与えた場合
- 施術工程において、危険だと判断される行為があった場合
- 試験中、他の受験者の妨げになるような行為を行った場合
- モデルが試験中に受験者にアドバイスをを行った場合
- 減点対象項目の事項が著しくひどい場合

その他の注意事項

- 事前審査までに受付を終了しないと原則として受験できません。
- Pro試験:事前審査開始までに指定の席にモデルとともに着席してください。
- オンライン試験:事前審査までに手元(施術部分)の映像が撮れる環境を整えておいてください。
- 実技試験に必要な用具等はすべて準備してください。(用具の貸出は一切行いません。各自の判断で予備は準備)
- 筆記試験には、鉛筆またはシャープペンシルと消しゴムを準備してください。(用具の貸出は一切行いません。)
- 試験中の諸注意は、事前に試験官より説明いたします。
- 試験官の指示に従ってください。正当な理由なく従わない場合は失格となります。
- 原則として、試験に関するご質問はお受けいたしません。
- 節度をわきまえた服装で受験してください。
- 実技試験中の手周りのアクセサリは腕時計のみ可とします。
- 受験者の爪の長さは5mm前後以下に整えるようにしてください。
- 携帯電話及び音の出るタイマー等を時計代わりに使用することを禁止します。
- ゴミは必ず各自で持ち帰ってください。
- 試験中はオンライン、会場ともに入室後からの携帯電話の使用を禁止します。
- 試験中はマナーモードに設定するか電源をお切りください。(マナー違反として減点対象となります。)

申込から合否発表まで

日程および定員の確認	申込サイトにて日程および受付状況をご確認ください。 (https://jlma.stores.jp/)
サイトから申込	申込サイトよりお申込ください。(https://jlma.stores.jp/) 重要事項をよく確認し、必要事項を備考欄に入力後申込ください。 申込締切: Basic, Advanceは1週間前、Pro, Meisterは1ヶ月前または定員になり次第締切
事務局にて入金確認	期日以内に受験料の決済をしてください。 ※振込手数料は受験者負担となります。
事務局から 申込確定メール送信 受付完了	JLMA事務局から申込確定メールをお送りいたしますのでご確認ください。(試験詳細を記載) 検定日直前での申込の場合や、申込決済してから3日経過後でも申込確定のメールが届かない場合は お手数ですが事務局までメール(info@japan-lashmeister-association.org)にてお問い合わせください。 ※申込確定メール送付後の申込取消は一切お受けできません。 ※受験料は試験施行中止以外は、理由のいかんに関わらず返金いたしません。 ※次回の検定試験への受験料の振替はできません。 ※実技試験・学科試験免除者に対し、受験料の割引・返金はありません。
検定要綱の確認 受験票の受取	公式Webサイトにて検定要綱を公開しております。 受験票は試験日1～2週間前の発送となります。(封書にて送付) ※試験当日までに4cm×3cm、無帽、3ヶ月以内に撮影した顔写真を必ず貼付してください。 (裏面に名前、連絡先電話番号を記入すること) ※試験実施日の3日前までに受験票が届かない場合は、事務局までご連絡ください。
試験当日	顔写真を貼付した受験票、受験に必要な持ち物をご持参ください。 当日受験票を忘れた場合、写真貼付がない場合は失格の対象となります。
合否発表 合否文書発送 合格証発送	合否結果は試験日からおよそ1ヶ月をめどに書面で通知いたします。 ※答案の公開・返却には一切応じられません。 合格者には合格文書と同封して合格証を発送いたします。 ※申込時に登録された名前で発行いたします。※申込時に頂いた住所宛にお送りいたします。

JLMA技能検定試験規定 2023年3月

第1条 第2条 第3条 第4条 第5条 第6条 第7条 第8条 第9条 第10条 第11条 第12条	- 一般社団法人日本ラッシュマイスター協会は、この規程により JLMA全国まつ毛安全技能検定試験を行う。 - 試験は年1回以上行い、その日時及び会場はその都度定める。 - 試験はMeisterを最高とし、Basic、Advance、Pro、Meisterの4段階に分ける。 - 試験の採点は実技・筆記ともに各級満点を100点とする。 Basic, Advanceは100点満点中80点、Pro, Meisterは100点満点中90点を合格点とする。 - 合格者には合格証を授与する。 - 飛び級は不可とする。ただし、一般社団法人日本ラッシュマイスター協会が認める者はこの限りではない。 - 受験生は規定の申込手段によりも申込をし、受験料を指定の期日までに提出しなければならない。受験料は別に定める。 受領した受験料は試験施行中止などの事情のほかは返還しない。 - 技術試験官、試験問題作成委員、試験監査委員などは協会が委嘱する。 - 試験に関し不正行為のあった者は、その合格を取り消す。 - 試験の施行に関する細則は各地会場毎に定める。 - 実技試験、筆記試験どちらかのみ合格した場合、次回の試験で同級受験に限り合格試験は免除される。 - 一般社団法人日本ラッシュマイスター協会に対し名誉、尊厳を著しく傷つける行為が認められた場合、取得されたライセンスの剥奪がある。
---	---

個人情報の取扱について

当試験に申し込みされた方(以下「申込者」)の個人情報は、申し込みいただいた試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用いたします。また、この個人情報の収集は、適法かつ公正な手段によって行われるものとします。当試験の運営団体である一般社団法人日本ラッシュマイスタースタylist協会(以下「当協会」)は、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することは原則としてありません。試験終了後、当協会または当協会が業務を委託する団体から、次回以降の試験やその他当協会の事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただくことがあります。ご案内を中止されたい方は、当協会までご連絡ください。